

## ガイドブックに載っていない学校案内 ～第2回 千葉経済大学附属高等学校～

第2回は私立千葉経済大学附属高等学校です。

- ① 千葉経済大学附属高等学校は、進学と就職のどちらに力を入れている学校なんですか？  
進学に力を入れている学校です。就職の力を抜いている訳ではありませんが、圧倒的に進学を希望する生徒が多いため、そういった現状となります。
- ② 特進コースから難関大学の理系へ進学することは不可能なのでしょうか？  
文系進学を前提としたカリキュラムのため、現実的には難しいでしょう。理系を希望する生徒は自分で予備校などに通っています。しかし、今後のカリキュラムに関しては現在検討中です。詳しい内容が決まり次第、皆様へ発表できるかと思えます。
- ③ 特進コースの生徒が指定校推薦をもらうことはできますか？  
もらえます。授業の方向性としては一般入試を受験するように生徒に勧めていきますが、特進コースの生徒には指定校推薦をあげないといったことはありません。
- ④ 具体的に、どのレベルの大学への進学を目標に授業を行なっていますか？また、学校の授業だけで、そのレベルの大学に入学することは可能ですか？  
国公立、難関私大(早慶、上智、GMARCH(注))への進学を目標にしています。  
本校では毎週月曜日に代々木ゼミナールと提携した講座があり、それ以外にも本校の教師による講座を聞いています。なので、学校の中の授業だけで進学することは十分可能です。  
(注)GMARCH…学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政大学の略称
- ⑤ 特進コースの生徒で学校以外の予備校に通っていた生徒はいましたか？  
いました。正確なデータはありませんが、約半分くらいの生徒は高い目標を持って、別途予備校へ通っていました。
- ⑥ 特進コースは4年制の大学への進学を前提にしたコースですか？  
基本的には、4年制の大学への進学を希望する生徒がほとんどです。しかし若干名ですが、生徒によっては、将来の希望する職業のために、短大や専門学校へ進学するという場合もあります。  
本校の場合には、子供達の希望を出来るだけ叶えてあげたいという思いがあります。そのため、特進だから何が何でも大学に入学しなさいということはしません。子供たちが一生懸命考えた進路であれば、それを尊重しています。

⑦ 文理一般コースの生徒達はどのような進路を希望していますか？

ほとんどの生徒が進学です。約60%の生徒が大学へ進学し、残りの約40%が短大や専門学校への進学を希望します。また、今年度の就職希望者12名でした。

⑧ このコースの生徒が学校の授業だけで、大学の一般入試に合格することは可能ですか？また、一般入試を希望する生徒の割合はどの程度ですか？

可能です。しかし、子供たちの意識として、早めに安全に進路を決めたいというのがとても目立ちます。そのため、推薦などで約80%の生徒が大学へ進学し、残りが一般入試を受験します。

⑨ 文Ⅱコースというのは部活生しかいないコースですか？また、どういう進路を希望する生徒が多いのですか？

そうです。強化指定を受けた部活に在籍している生徒が在籍しています。そして、大半の生徒が大学、専門を問わず進学を希望します。文Ⅱコースの生徒の進学方法は推薦が中心です。野球部の生徒の中には、部活動の推薦(セレクション)で大学へ進学した例もあります。

⑩ 千葉経済大学へ内部進学するメリットは何ですか？

高校在学中の評定が基準を満たしていれば、受験料、入学金、授業料などが免除になります。キャリア教育が充実していて、1年生から受講できるので、就職に向けてしっかりと勉強することができます。

⑪ 就職を希望する場合には、こういった対応になりますか？また、普通科と専門学科の就職先に違いはありますか？

就職は基本的には学校からの斡旋です。しかし一部の生徒は縁故での就職をします。

普通科と専門学科の就職にほとんど差はありません。不況の時代なので、企業から提示される斡旋条件がとても厳しくなっています。そのため、専門科と普通科の就職先に差が無くなってきているのが現状です。

⑫ 企業からの斡旋条件には、こういったものはありますか？

我々大人からしてみれば、当たり前の条件が多いですよ(笑)。3年間での欠席が5日以内でなければならない、遅刻をしていない、真面目に高校生らしい生活を送られている生徒といった条件があります。その上で、適性試験や筆記試験に合格しなければなりません。これは大学進学のための推薦条件よりもはるかに厳しいものです。特に不景気になってから、高校生に求められる条件はどんどん厳しくなっています。

⑬ 今年の就職希望者に就職が出来なかった生徒はいましたか？

少数ですがいます。そういった生徒は大半が専門学校へ進学します。ほんの数名ですが就職も進学も決まらずに卒業していく生徒も中にはいます。ただし、そういった生徒は卒業することだけで精一杯という生徒でした。

⑭ 商業科・情報科の生徒達は、どれくらい割合で進学と就職におかれますか？

専門学科の生徒も、ほとんどの生徒が進学を希望します。特に今年は専門学科から就職した生徒は1人もいませんでした。カリキュラムの関係上、大学へ進学する生徒の大半が推薦が資格を生かしたAO入試です。一般入試を希望する生徒はごく少数です。

⑮ これから先、高卒で就職はできますか？

正直に申しまして、『できなくはない』という状況です。言い方は悪いですが、子供達が雇用条件や職種を譲歩していけば就職はできると思います。本校には今年、160社からの求人がありました。しかし、学校斡旋で就職した生徒は5人だけです。就職を希望する生徒が少ない。生徒が希望するような企業、職種からの求人が少ない。たとえあったとしても、企業から提示される条件が厳しく斡旋できない。これらの理由が重なってこういった就職者の数になります。

⑯ 前期選抜、後期選抜での合格基準の傾向を教えてください。

前期選抜に関しては、中学校との信頼関係に関わる問題なので、推薦条件を満たして、学校長推薦をもらっているのであれば、基本的には受験者全員を受け入れます。ただし、過去に若干名ですが不合格者が出ています。後期選抜の合格基準の点数は毎年変動するので、何ともいえませんが正答率50%~60%を目安にしています。

⑰ 保護者や卒業生へ寄付金を募ることはありますか？

野球部が甲子園に出場するときに、寄付金を募ることはあります。ただし、強制ではありません。施設を立て直したときには、寄付金は一切募りませんでしたので、ご安心下さい。

⑱ 一般に知られていない千葉経済大学付属高校の良さはどんなことですか？

本校の良さはとにかく面倒見の良さです。入学したら必ず進路を決めて卒業させるということです。簡単に卒業を諦めさせることはしません。私自身、不登校になった生徒の自宅まで何度も足を運び、今年何とか卒業させました。